

【2012年度 論文業績】

1. 癒着性腸閉塞に対して腹腔鏡下に手術を行った 11 例の検討
竹村雅至、池邊孝、眞弓勝志、濱野玄野
日本外科系連合学会雑誌 37 (5) : 912-916、2012
2. 肝切除を含む集学的治療が有効であった食道癌術後再発の 1 例
竹村雅至、池邊孝、眞弓勝志、濱野玄野、堀高明
手術 66 (12) : 1785—1788、2012
3. 保存的に治癒しえた食道再建術後早期の胃管ステープルライン穿孔の 1 例
竹村雅至、眞弓勝志、池邊孝
日本外科系連合学会雑誌 37 (6) : 1108—1113、2012
4. 真性腸石を伴った Meckel 憩室によるイレウスの 1 例
池邊孝、眞弓勝志、濱野玄弥、堀高明、竹村雅至
日本臨床外科学会雑誌 73 (3) : 597—602、2012
5. 遺伝性非腺腫性大腸癌の 1 手術例
池邊孝、眞弓勝志、西岡孝芳、濱野玄弥、堀高明、竹村雅至
日本外科系連合学会雑誌 37 (1) : 101-105、2012
6. 腹腔鏡下に切除した後腹膜 Simple cyst の 1 例
池邊孝、眞弓勝志、西岡孝芳、濱野玄弥、堀高明、竹村雅至
日本腹部救急医学会雑誌 32 (6) : 1075-1078、2012

【2012年度 学会・研究会・学会地方会発表業績】

1. 胃嵌頓を伴う横隔膜傍裂孔ヘルニアに対して腹腔鏡下手術を施行した 1 例 竹村雅至、濱野玄弥、眞弓勝志、池邊孝 第 48 回日本腹部救急医学会総会 2008/3/13
2. 真性腸石を伴った Meckel 憩室によるイレウスに対し腹腔鏡下手術を行った 1 例 竹村雅至、濱野玄弥、眞弓勝志、池邊孝 第 48 回日本腹部救急医学会総会 2008/3/13
3. 腹腔鏡補助下に切除し得た腓外発育型島細胞腫の 1 例 濱野玄弥、池邊孝、眞弓勝志、寺倉政伸、堀高明、竹村雅至 第 191 回近畿外科学会 2008/5/25
4. 胃癌術後再発巣に対して 2 回の腹腔鏡下手術が可能であった 1 例 眞弓勝志、池邊孝、濱野玄弥、堀高明、竹村雅至 第 191 回近畿外科学会 2008/5/25
5. 小腸の嵌頓を伴う鼠径ヘルニアに対して腹腔鏡補助下小腸切除とメッシュプラグ法を同時に行った 1 例 池邊孝、眞弓勝志、濱野玄弥、寺倉政伸、堀高明、竹村雅至 第 191 回近畿外科学会 2008/5/25
6. 癒着性腸閉塞に対する腹腔鏡下手術の適応と治療成績 竹村雅至、濱野玄弥、眞弓勝志、池邊孝、堀高明 第 37 回日本外科系連合学会学術集会 2008/6/27
7. 腸閉塞症に対する腹腔鏡下手術の適応と手技 眞弓勝志、寺倉政伸、池邊孝、濱野玄弥、堀高明、竹村雅至 第 28 回大阪外科治療研究会 2008/7/6
8. 腸閉塞症に対する腹腔鏡下手術の適応と成績 眞弓勝志、池邊孝、濱野玄弥、西岡考芳、堀高明、竹村雅至 第 67 回日本消化器外科学会総会 2008/7/17
9. 鼠径ヘルニア小腸嵌頓に対して腹腔鏡補助下小腸切除とメッシュプラグ法を同時に行った 1 例 池邊孝、眞弓勝志、濱野玄弥、寺倉政伸、堀高明、竹村雅至 第 20 回日本消化器関連学会週間 2008/10/9

- 1 0. 胃癌術後再発巣に対して 2 回の腹腔鏡下手術が可能であった 1 例 真弓勝志、池邊孝、濱野玄弥、堀高明、竹村雅至 第 20 回日本消化器関連学会週間 2008/10/9
- 1 1. 食道切除後再建胃管の Staple line の術後早期穿孔に対して保存的に治療可能であった 1 例 竹村雅至、堀高明、真弓勝志、池邊孝 第 64 回日本気管食道科学科総会 2008/11/7
- 1 2. Imatinib 投与にて経過観察中の頸胸境界部に発症した巨大食道 GIST の 1 例 竹村雅至、堀高明、真弓勝志、池邊孝 第 64 回日本気管食道科学科総会 2008/11/7
- 1 3. 当院における単孔式腹腔鏡下胆嚢摘出術の治療成績と注意点 真弓勝志、寺倉政伸、池邊孝、西岡考芳、濱野玄弥、堀高明、竹村雅至 第 74 回日本臨床外科学会学術総会 2008/11/28
- 1 4. 腸間膜内へ穿通した回腸末端憩室炎に対して腹腔鏡下に手術を行った 1 例 真弓勝志、寺倉政伸、石田幸子、濱野玄弥、池邊孝、竹村雅至 第 25 回日本内視鏡外科学会総会 2008/12/5